



2019年3月に策定した「石狩市地域公共交通網形成計画」に基づき、石狩湾新港地域にて、ニーズに応じた新たな交通システムを検討するため、ジャンボタクシーなどを使用したコミュニティバスの実証実験を実施します。

目指す **効果**

- 通勤手段の確保による雇用増加
- 移動手段の拡充による地域活性化

## 実証実験の概要(第1回協議会資料再掲)

### ▼新港地域の既存バス路線及び時刻

宮47 手稲線			
新港中央1丁目 行		地下鉄宮の沢 行	
地下鉄宮の沢 発	7:30発 8:27着	新港中央1丁目 発	19:28発

石狩新港線			
新港北8線6号 行		麻生駅 行	
麻生駅 発	6:50発 7:34着	新港北8線6号 発	17:10発

麻13 花畔団地線			
新港中央1丁目 行		麻生駅 行	
麻生駅 発	8:00発 8:37着	新港中央1丁目 発	19:05発

石狩新港西線			
石狩新港回地 行		手稲駅北口 行	
手稲駅北口 発	7:40発 8:08着 8:11発 8:39着	石狩新港回地 発	16:00発 17:40発

石狩新港回地線			
日成産業前・機械金属組合会館 行		麻生駅 行	
麻生駅 発	7:10発 7:52着 7:45発 8:25着 8:18発 8:58着	機械金属会館前 発	15:25発 16:10発 17:20発 18:10発

※平日ダイヤ 2020.1時点

### ▼運行期間・料金

利用者の意向(利用時間帯、支払意思額等)を調査することを目的に、**春期(R2年5~6月頃)**に1~2週間程度の**無償**による運行実験を実施します。

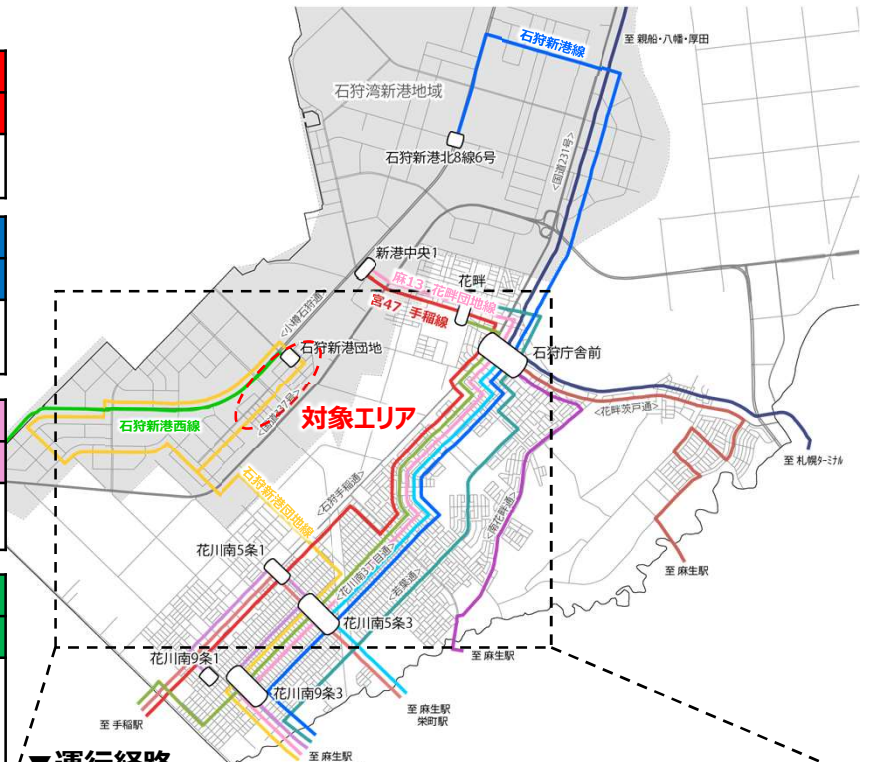
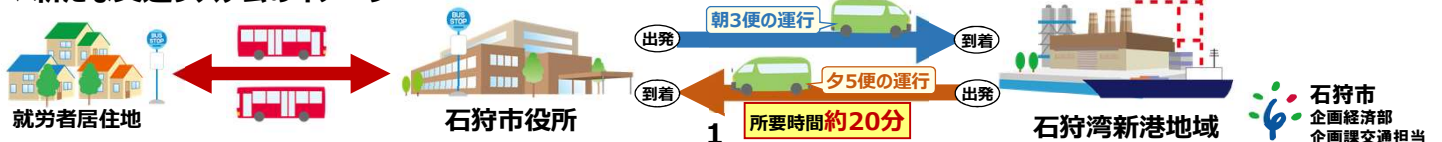
さらに、春期に行った実験を踏まえ、運賃や運行方法を検討し、**冬期(R3年1~2月頃)**に**有償**による運行実験を実施します。

※運行期間は変更する場合があります

### ▼運行便数・運行時間

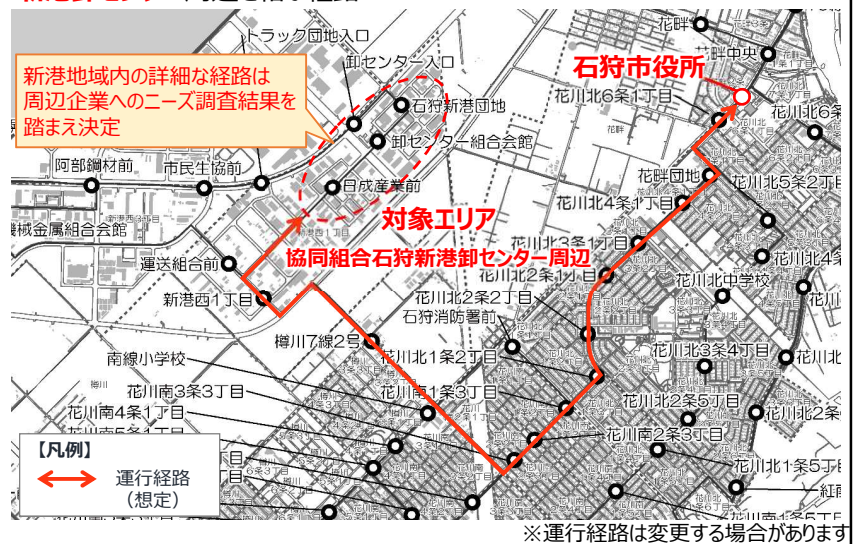
パート・アルバイトの方を主な利用者として想定し、過去に実施した新港地域就労者アンケート調査結果の出退社時間の傾向から対象運行便数を8便/日程度を想定しています。

### ▼新たな交通システムのイメージ



### ▼運行経路

多くのバス路線が集中する石狩市役所と企業が集積している協同組合石狩新港卸センター周辺を結ぶ経路



7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台
①	②	③					④	⑤	⑥	⑦	⑧
凡例			: 石狩市役所発				: 新港地域発				

※詳細なダイヤは今後決定



## 操業企業意向調査結果

### ▼調査概要

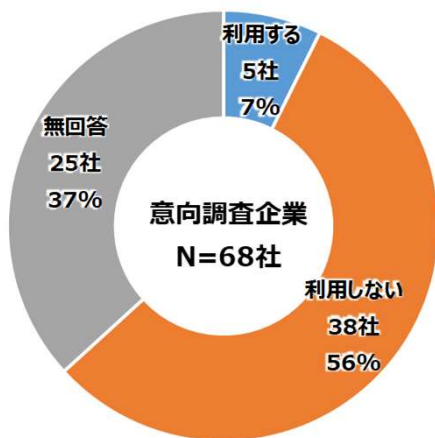
- ・ 実証実験運行の実施に当たり、車両規模や詳細ダイヤ等を検討することを目的に、実験対象エリア操業企業における、本実証運行への利用意向（想定利用者数等）調査を実施。
- ・ 本調査は、協同組合石狩新港卸センター及び石狩開発(株)の協力のもと、アンケート及び対面ヒアリングにより、各企業における利用意思・時間帯別利用者・要望等を把握

#### 【調査対象】

卸センター組員	50社
非組員	18社

### ▼調査結果

#### 【利用意思】



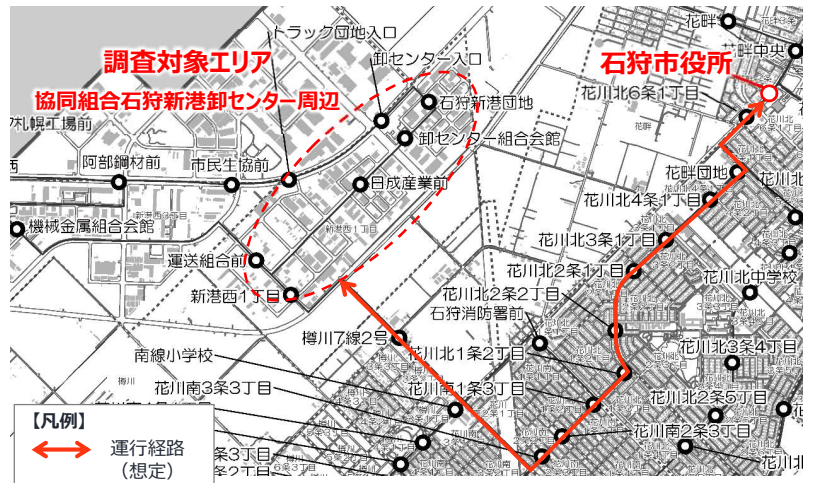
#### 【意見・要望等（自由回答）】

##### 利用する理由・今後に期待する声

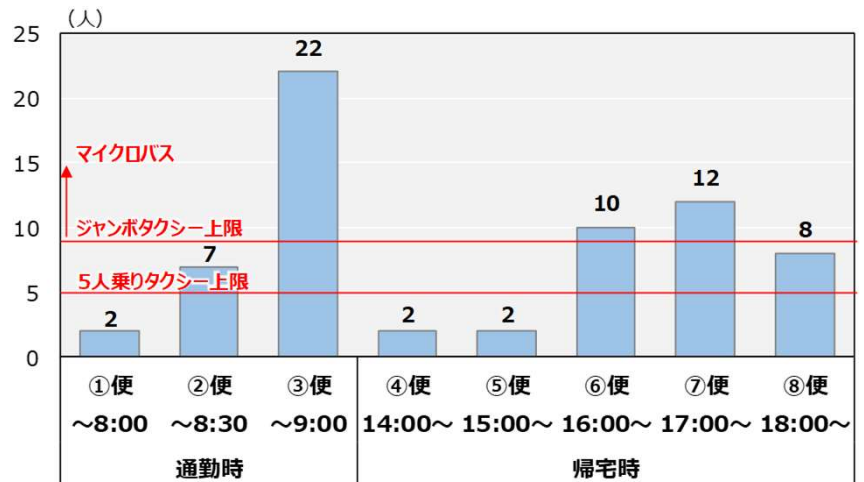
- 交通システムが充実することによって将来的には、新卒社員の応募が増えると思う。また、若い世代のマイカー離れが多いため雇用確保がしやすくなる。
- 自社送迎車は花川南方面のみのため、花川北方面の採用はしていなかったが、この試行バスが本格的になれば、今後は花川北方面の人も採用できる
- 市役所近郊にお住まいだが免許が無く採用に至らなかった事例が複数回あり、このようなバスが整備されると今後の求人に良い
- 流通業は稼働しているため、祝日も平日同様に運行されると良い
- 路線が整うと高卒採用にも効果が期待できる

##### 利用しない理由・改善点

- 自社で送迎バスを運行しているため
- 殆どがマイカー・社用車通勤か自社送迎バス
- 交通の便が悪い地域なので参加したいが、市役所から乗り換えての通勤は社員の負担が多い
- 石狩市内だけでなく、行政を跨いだ交通網を形成しなければ意味がないのではないか
- 石狩市内でも人口が多い花川北・南をもっと広くカバーしたルートにした方が良いと思う



#### 【便別利用者予定者数】



## 今後の進め方

### ～4月下旬

意向調査結果を踏まえた運行詳細計画決定  
 （車両規模・詳細ダイヤ・乗降方法・運行時刻 等）  
 関係機関（交通事業者等）との調整

### 5月上旬～中旬頃

広報活動（操業企業への周知）、実験準備

### 5月下旬～6月上旬頃

無償による運行実験実施

### 7月上旬頃【想定】

本協議会への報告・有償運行実験の議論